

公益社団法人 日本スポーツチャンバラ協会

令和4年度分（令和4年1月1日～令和4年12月31日）

事業報告

I. 事業活動方針

(1) 総論

令和4年は、年始こそ、まん延防止措置の発令により、活動のしづらい状況となったが、3月21日に同措置が解除されて以後は、特段行動制限が課されることもなく、令和3年に比べれば、かなりスポーツ活動が自由に行える状況となった。

このため、5月に田邊哲人杯大会、9月に全日本大会、11月に世界大会と、主要な大会をそれぞれ実施することができた。

また、スポチャン教室事業・指導者講習会開催事業・会報発行事業・海外派遣事業についても、それぞれ実施することができた。

これらの事業実施に際しては、独立行政法人日本スポーツ振興センターよりくじ助成金及び基金助成の交付を受けた

次に、国民スポーツ大会については、1月28日に、（公財）日本スポーツ協会より、第4期国民スポーツ大会（2028年～2031年）の実施競技選定にかかる書面調査依頼を受け、種々協議の上で提出書類を作成し、同3月11日に、回答書面を提出した。

そして、同6月7日の（公財）日本スポーツ協会国体委員会での審議、同9日の理事会での審議において、それぞれスポーツチャンバラを国民スポーツ大会公開種目として採用することが承認され、晴れて第82回国民スポーツ大会（2028年）より、スポーツチャンバラが公開種目として実施されることとなった。

(2) 法人ガバナンス

諸規程整備およびスポーツ団体ガバナンスコードへの対応について。

上記の国民スポーツ大会でのスポーツチャンバラ公開競技実施申請およびスポーツ団体ガバナンスコードへの対応のため、第1回理事会において、諸規程の整備を行った。

新規に策定した規程は下記6規程である。

「審判員倫理・不正防止ガイドライン」

「受動喫煙防止ガイドライン」

「危機管理マニュアル」

「ヘイトスピーチ防止に関するガイドライン」

「役員のおすすめに関する規程」

「アスリート委員会設置規程」

また、役員のおすすめに関する規程の整備にともない、下記2名に、役員選任諮問委員を委嘱した。

・野中隆志

・久川憲四郎

上記の対応を踏まえ、スポーツ団体ガバナンスコード＜中央競技団体向け＞適合性審査委員会による審査を受けたところ、その評価は、評価項目合計40項目中

A評価 22項目

B評価 18項目

F評価 0項目

であった。

II. 事業内容

(1) スポーツチャンバラの普及啓発活動

前年に引き続き、会報の発行および公式ホームページの運営を通じた、普及活動に取り組んだ。

会報誌「スポチャン」については、令和4年3月に発行した。

(2) ①大会運営

下記の通り、本協会主催大会として、3大会を行った。

・第5回田邊哲人杯争奪戦大会

基本動作グランドチャンピオン 喜多谷彩葉（阿波の禪板野SC）
打突競技グランドチャンピオン 藤岡秋介（県立武道館SC）
基本動作団体戦優勝 DreamWay屋島SC
打突団体戦優勝 兵庫真成苑SC

・第47回全日本選手権大会 兼 第2回レディース選手権大会

9月4日 横浜武道館

参加選手数 485人

参加団体 53クラブチーム

基本動作グランドチャンピオン 藤谷恭信（T S K S C：岡山県）
打突競技グランドチャンピオン 岩田徹二（名古屋武遊殿SC：愛知県）
レディース選手権代表 森内瑞希（文京SC：東京都）
基本動作団体戦優勝 スポチャンつばさクラブ（神奈川県）
打突団体戦優勝 令剣会 S C（東京都）

・第46回世界選手権大会 第4回全日本レディース選手権大会
（この事業実施については、（独）日本スポーツ振興センターより、基金助成金の交付を受けた。）

11月27日 横浜武道館

参加選手数 462人

参加団体 27クラブチーム

基本動作グランドチャンピオン 永井五月（神奈川県）
打突競技グランドチャンピオン 長谷川雅（大阪府：攻誠館）
レディース選手権代表 福本あかり（文京 S C：東京都）
基本動作団体戦優勝 スポチャンつばさクラブ（神奈川県）
打突団体戦優勝 文京 S C（東京都）

上記に加えて、各地区協会等主催大会として、
本協会サイト

<https://www.internationalsportschanbara.net/jp/honbu/schedule8.html?year=2022#top>

に記載のとおり、合計100大会以上の大会が開催された。

②選手派遣

・令和4年度有望選手海外派遣事業（セルビア）

セルビア・ブルシャツ市、第12回ヨーロッパ選手権が開催される機会を捉え、
3名の希望選手を同国に派遣し、有望選手海外派遣事業を実施した。

この事業実施については、（独）日本スポーツ振興センターより、基金助成金の
交付を受けた。

(3)未経験者への普及活動

スポーツチャンバラ教室事業として、くじ助成金交付決定を受け、スポーツチャン
バラ初心者ないし経験の浅い選手を対象に、スポーツチャンバラの基礎的な技術を
を教えるスポチャン教室を開催した。

青森県内 1回
東京都内 10回
神奈川県内 15回
千葉県内 7回
香川県内 3回
福井県内 2回

合計 38回

(4)講習会等

各選手の日頃の鍛錬の成果を競い合い、また審査して資格を付与するため、下記の通り段級審査会を開催した。また各種指導者向け講習会の開催にも重点を置き、審判講習会とインストラクター講習会を開催し、審判技術と指導技術の向上を図った。

・本協会講習会

回数	日付	地区	主幹支部	担当
第362回	4/10	関東地区	神奈川県協会	田邊哲人
第363回	4/24	中国・四国・近畿地区	香川県協会	田邊哲人
第364回	5/1	九州地区	鹿児島県協会	田邊哲人
第365回	5/22	関東地区	千葉県・埼玉県協会	田邊哲人
第366回	7/17	北海道地区	江別市協会	田邊哲人
第367回	8/7	中国・四国・近畿地区	大阪府協会	田邊哲人
第368回	9/14	関東地区	学生連盟	田邊哲人
第369回	10/2	九州地区	佐賀県協会	田邊哲人
第370回	10/9	東北地区	宮城県協会	田邊哲人
第371回	10/16	中国地区	岡山県協会	田邊哲人
	11/3	関東地区	ねんりんピック競技大会実行委員会	田邊哲人
	11/26	世界大会前日講習会	国際スポーツチャンバラ協会	田邊哲人
第372回	12/18	中部地区	愛知県協会	田邊哲人

・その他各地方大会・錬成会・練習会・講習会等

各地において、各地方協会等が主催する錬成会・練習会等が、多数開催された。

(5)理事会・総会

第1回総会 令和4年3月29日
 第1回理事会 令和4年3月13日
 みなし理事会 令和4年3月29日
 第2回理事会 令和4年8月9日
 第3回理事会 令和4年12月27日

以上